

令和7年7月3日

【運転を考える認知症カフェ】

健康福祉部介護保険課

1. 趣旨

高齢者の運転に関する社会の関心は、近年ますます高まっています。しかし、運転免許を返納するということは、高齢者の生活の質を低下させ、運転を継続した人と比べ、認知症や要介護リスクを高めるとも言われています。

できるだけ生活の質を保ちながら、ライフステージに応じた移動方法を前向きに選択するには、今のうちから、自分や家族の将来的な心身の機能の変化を理解し、心構えを持ち、備えることが重要です。

そこで、広く市民に「運転」や「移動」について今から考えてもらえるよう、今年度からの新規事業として「運転を考える認知症カフェ」(年 2 回)を開催します。

1 回目は、市内自動車学校と連携し、下記の通り行います。

2. 内容

事業名：『第 1 回 運転を考える認知症カフェ ～教えて！自動車学校の先生～』

内容： 高齢者の事故の特徴と気をつけること

認知機能検査体験

相談会

実施日：令和7年7月 8 日(火)13 時 30 分～15 時 00 分

会場： 裾野市福祉保健会館

対象： どなたでも(定員 50 名)

協力： すその中央自動車学校

3. その他

第 2 回は「運転寿命の延伸のためにできること&『移動』を考える集い」(仮題)を予定しています。

(協力：中伊豆リハビリテーションセンター)

問い合わせ／裾野市 健康福祉部 介護保険課 担当：葛城 TEL:055-995-1821